



埼玉県マスコット  
「コバトン」と「さいたまっち」

令和7年度

# 埼玉県学校薬剤師研修会

期 日：令和7年8月31日（日）  
（オンライン開催）

主催：埼玉県教育委員会

共催：一般社団法人埼玉県薬剤師会

埼玉県学校保健会

## 令和7年度 埼玉県学校薬剤師研修会開催要項

### 1 趣 旨

学校薬剤師の職務に関する知識及び技術の向上を図り、専門性を生かした指導を一層推進するため、必要な研修を行い、もって学校保健の推進に資する。

### 2 主 催

埼玉県教育委員会

### 3 共 催

一般社団法人埼玉県薬剤師会  
埼玉県学校保健会

### 4 日時及び開催方法

令和7年8月31日（日）午後2時から午後4時30分  
Microsoft teamsによるオンライン開催（サイトオープン 午後1時40分）

### 5 対象者

県内公立幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の学校薬剤師  
薬物乱用防止指導員（埼玉県知事委嘱）等

### 6 受付人数（定員） 300名

### 7 内 容

- (1) 行政説明 薬務課、保健体育課  
(2) 事業報告 「埼玉県薬剤師会学校薬剤師会の取組み  
～学校薬剤師の活動の推進を図るために～」  
埼玉県薬剤師会 根本 昌子 氏  
(3) 講演 「くすり教育の出前研修－教育資材と実践例の紹介－」  
一般社団法人くすりの適正使用協議会 くすり教育・啓発委員会  
くすり教育アドバイザー 大道寺 香澄 氏  
(4) 質疑

### 8 日 程

13:40 14:00 14:10 14:35 14:50 16:20 16:25 16:30

13:40	14:00	14:10	14:35	14:50	16:20	16:25	16:30
サイトオープン	開会	行政説明	事業報告	講 演	質疑	閉会	

## 別添1

### 【注意事項】研修単位について

本研修会は研修認定薬剤師制度 1 単位を申請予定です。受講者の出欠の確認は、研修会当日の記録（受講ログ）をもって行います。当日の Teams の表示名および Teams への入室、提出の時間を基に受講確認を行いますので、単位を希望する方は、下記事項に注意いただきますようお願いいたします。

- 1、Teams の登録名および研修会出席時の表示名は、姓名をお間違えの無いようにお願いいたします。
- 2、いかなる理由であっても遅刻、途中退室のあった方は、単位の交付は行われませんのでご注意ください。
- 3、安定したネットワーク環境での受講を推奨いたします。ネットワーク環境の不良による、遅刻、途中退室等された方についても、単位の交付は行われません。
- 4、上記 1～3、もしくはその他の理由で、研修会開始から終了までの受講が確認できない場合はシステム上単位の交付は行われません。

問い合わせ：

埼玉県薬剤師会 事務局

担当 業務課 白田・境

TEL 048-827-0060

## 1 行政説明（1）

### 埼玉県教育局の取組

埼玉県教育局県立学校部保健体育課



埼玉県マスコット  
「コバトン」

令和7年度  
埼玉県学校薬剤師研修会

## 行政説明(1) 埼玉県教育局の取組

埼玉県教育局県立学校部保健体育課

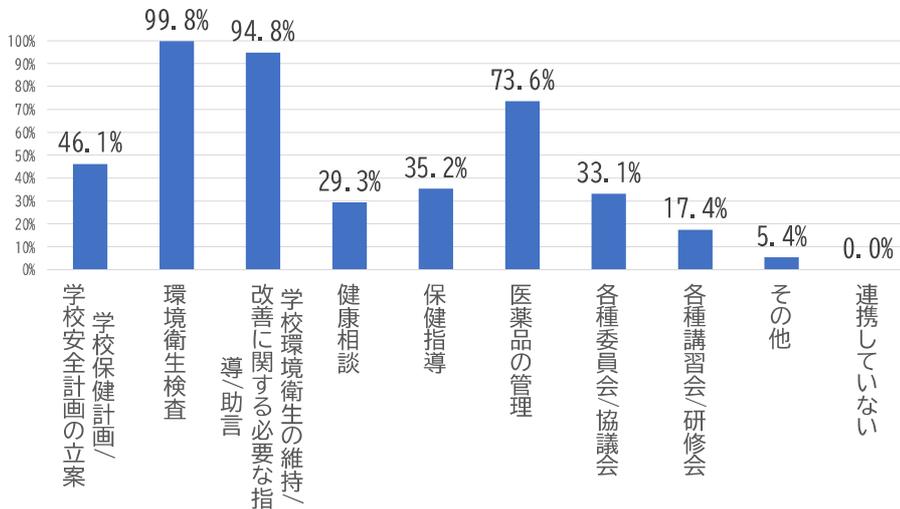
1

### 学校保健安全法施行規則 第24条

- 一 学校保健計画及び学校安全計画の立案に参加すること。
- 二 第一条の環境衛生検査に従事すること。
- 三 学校の環境衛生の維持及び改善に関し、必要な指導及び助言を行うこと。
- 四 法第八条の健康相談に従事すること。
- 五 法第九条の保健指導に従事すること。
- 六 学校において使用する医薬品、毒物、劇物並びに保健管理に必要な用具及び材料の管理に関し必要な指導及び助言を行い、及びこれらのものについて必要に応じ試験、検査又は鑑定を行うこと。
- 七 前各号に掲げるもののほか、必要に応じ、学校における保健管理に関する専門的事項に関する技術及び指導に従事すること。

2

## 学校薬剤師との連携



3

## 学校保健計画

### (1) 法的根拠・目的

#### 【学校保健安全法 第5条】

学校においては、児童生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

#### ○保健主事の役割

- ① 学校保健と学校全体の活動に関する調整
- ② **学校保健計画の作成**
- ③ 学校保健に関する組織活動の推進

### 保健主事と連携した学校保健計画の立案・評価・改善

- ・学校及び児童生徒の実態や健康課題の把握
- ・環境衛生検査の実施状況、事後措置
- ・学校保健委員会や各種行事(薬物乱用防止教育研修会)の実施状況
- ・校内巡視等による危険個所の確認、衛生状態の確認
- ・改築、改修等に関する計画やその実施状況

4

## 学校環境衛生基準の一部改正

令和2年12月15日付け2文科初第1345号「学校環境衛生基準の一部改正について(通知)」

令和3年4月1日

### 1)キシレンの基準値

870  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm)から200  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm)に見直し

#### 改正に係る留意事項

- ・接着剤や塗料の溶剤及び希釈剤として用いられる揮発性有機化合物の一つ
- ・状況によってシックハウス症候群の発生要因になるとされている。
- ・学校においては、机、いす、棚などの備品、学習に関わる塗料、油性ペン、接着剤、ホワイトボードマーカー、床ワックスなどから放散される可能性がある。
- ・この度、キシレンの基準値が改正されたことから、定期検査を省略している場合は新たな基準値を満たしているか確認すること。
- ・なお、基準値を超えた場合は、学校薬剤師等の協力のもと、換気の励行等とともに、その発生の原因を究明し、汚染物質の発生を抑制する等適切な措置を講ずること。

5

## 学校環境衛生基準の一部改正

令和4年3月31日付け3文科初第2662号「学校環境衛生基準の一部改正について(通知)」

令和4年4月1日

### 1)温度の基準

下限を17℃から18℃に見直し

### 2)一酸化炭素の基準

下限を10ppmから6ppmに見直し

6

## 室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法

令和7年2月21日付け事務連絡

「室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について(依頼)」

### ○エチルベンゼンの室内濃度指針値

3800  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm)から370  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm)に改訂

#### 改正に係る留意事項

- ・令和8年4月頃に、「学校環境衛生基準」における揮発性有機化合物の基準値及び検査方法等を見直すことを検討している。

7

## 健康相談・保健指導

### (1) 法的根拠・目的

#### 【学校保健安全法 第8条（健康相談）】

学校においては、児童生徒等の心身の健康に関し、健康相談を行うものとする。

#### 【学校保健安全法 第9条（保健指導）】

養護教諭その他の職員は、相互に連携して、健康相談又は児童生徒等の健康状態の日常的な観察により、児童生徒等の心身の状況を把握し、健康上の問題があると認めるときは、遅滞なく、当該児童生徒等に対して必要な指導を行うとともに、必要に応じ、その保護者に対して必要な助言を行うものとする。

養護教諭等を中心に連携し、児童生徒の健康課題について、  
専門的立場から個別・集団に対し相談や指導を行う

- ・対象者の把握(保健指導の必要性の判断)
- ・健康課題の把握、保健指導の目標の設定
- ・指導方針、指導計画の作成と役割分担
- ・実施、評価

(参考)

教職員のための子供の健康相談及び  
保家指導の手引き－令和3年度改訂－

8

# 県立学校におけるシックスクール問題対応マニュアル



## (目次)

- 1 学校における化学物質による健康被害
- 2 対応方針
- 3 健康被害の発生の予防等
- 4 健康被害が発生した(と疑われる)場合の対応
- 5 いわゆる「化学物質過敏症」への対応
- 6 Q&A
- 7 参考資料・参考通知

[https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/230687/sickschool\\_r5.pdf](https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/230687/sickschool_r5.pdf)

9

# 県立学校のシックスクール問題対応マニュアル



パワーポイント形式でダウンロード可  
[https://www.pref.saitama.lg.jp/f2211/kenritsu\\_sickschool.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/f2211/kenritsu_sickschool.html)

10

## ICT活用の推進に伴う健康課題への対応



[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afile/2018/08/14/1408183\\_5.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afile/2018/08/14/1408183_5.pdf)



図 11 学習環境の充実を図るための留意点

11

### (1) 学校における薬物乱用防止教育の充実 薬物乱用防止教室の100%実施とその充実

- ・薬物乱用防止教室は、**学校保健計画に位置付け、年1回以上、開催**する。
- ・薬物乱用防止教室において、**大麻や危険ドラッグの危険性**について触れ、**実態に応じて、医薬品の過量服薬の害**などについても指導する。
- ・教職員、生徒だけでなく、**保護者や地域住民に参加を求めて開催**する。
- ・日時や場所だけでなく、**学校がこのような取組を行う理由を周知**するなどして薬物乱用防止教室を実施する意義について理解を得る。
- ・学校薬剤師、警察職員、保健所職員、薬物乱用防止指導員等の**外部講師**の協力を得て、最新の情報収集に努める。

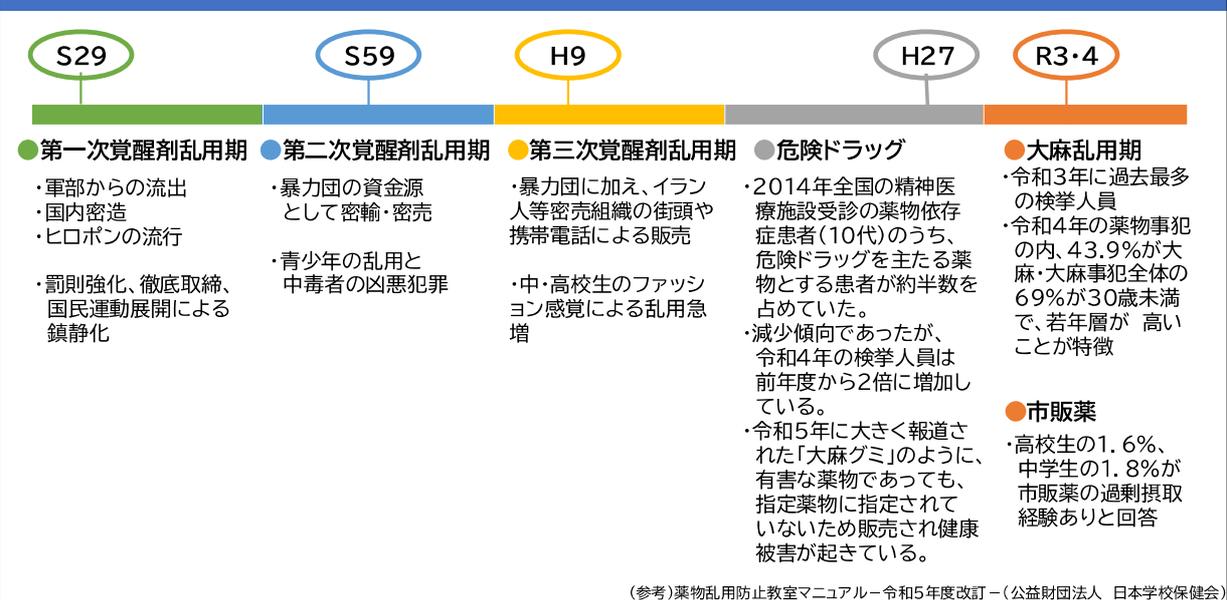
Q 薬物乱用防止教室を実施しましたか？

100%



12

(1)学校における薬物乱用防止教育の充実  
大麻危険ドラッグをはじめとする最新の情報による指導



(参考)厚生労働省「薬物乱用防止に関する情報」

告示禁止物品(広域規制製品)



転載:厚生労働省HP、告示禁止物品(広域規制製品)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001264912.pdf>

## (参考)市販薬の乱用(過量服薬)

- ◆市販薬の乱用経験のある**高校生の割合は**  
全体の約**1.6%** (男子1.2%、女子1.7%)
- ◆市販薬の乱用経験のある**中学生の割合は**  
全体の約**1.8%**(男子1.5%、女子2.0%)



(参考)

- ・薬物使用と生活に関する全国高校生調査(2021年)  
(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根 卓也)
- ・飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2024年)  
(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根 卓也)
- ・国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 研究報告書  
<https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/report/index.html>

15

## (参考)エナジードリンク

- エナジードリンクとは、カフェインやアルギニンなどの成分が通常よりも多く含まれた清涼飲料水
- その興奮作用により活力がでるような印象を持たせたもので、「保健機能食品」ではない。
- サプリメントなどは1日の摂取目安量などの記載があるものもあるが、エナジードリンクにはない。

- ・16歳の健康な男子がカフェイン飲料を一気に飲み過ぎたことで死亡する事件があった。
- ・2017年(一社)全国清涼飲料連合会 カフェイン過剰摂取に対する注意文書  
「カフェインを含む飲料水、医薬品などを同時期に飲用した場合、過剰摂取となる可能性があります。  
特にカフェイン含有医薬品と同時期に飲用しないでください。」
- ・ドーピングにおいては、カフェインは禁止薬物にはなっていないものの、スポーツにおける乱用のパターンを把握するために監視することを望むもの一つとしてされており、使用状況によっては、今後禁止薬物となる可能性も指摘されている。



参考)カフェインの過剰摂取について(農林水産省)、食品に含まれるカフェインの過剰摂取について(消費者庁)

16

## (1)学校における薬物乱用防止教育の充実 自尊感情を高める指導の工夫



### 薬物問題を抱えた青少年(高校生)の特徴

- ①学校生活で孤立状態にある
- ②家庭生活において保護者と十分なコミュニケーションがとれていない
- ③乱用されるものが身近な状態にある



参考)薬物乱用防止教室マニュアル(令和5年度改訂)公益財団法人 日本学校保健会

17

## 薬物乱用防止教育のスライド資料集

公益財団法人 日本学校保健会

小学校

薬物乱用の害と健康

「薬物乱用」って?

法律で禁止されている薬物を使ったり、病気を治す目的以外で薬を使ったりすることを、「薬物乱用」といいます。

1回の使用でも「乱用」といいます。

薬を一気にたくさん飲むことも問題になっています。

薬物乱用の害

正常な人の脳

シンナー乱用者の脳

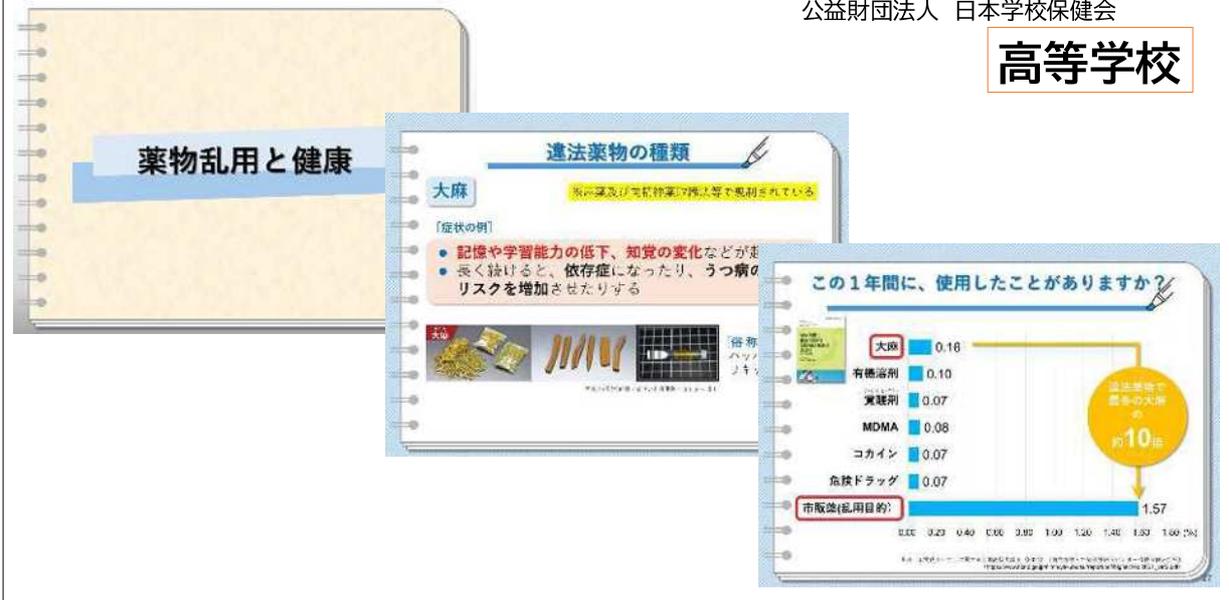
脳の中央に空洞が広がっています。

18

# 薬物乱用防止教育のスライド資料集

公益財団法人 日本学校保健会

高等学校



19

## (1) 学校における薬物乱用防止教育の充実 参考資料



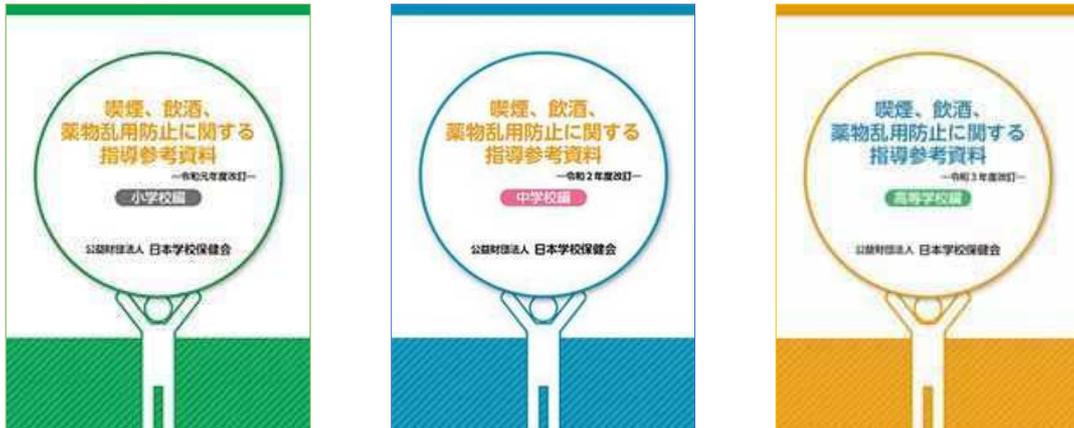
「薬物乱用防止教室マニュアル(令和5年度改訂)」  
公益財団法人 日本学校保健会



「興味をもって取り組める医薬品の教育」  
公益財団法人 日本学校保健会

20

(1)学校における薬物乱用防止教育の充実  
参考資料



「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料」  
小学校編(令和元年度改訂)、中学校編(令和2年度改訂)、高等学校編(令和3年度改訂)  
公益財団法人 日本学校保健会

21

薬物乱用防止啓発ポスターコンクール

最優秀賞

小学生の部



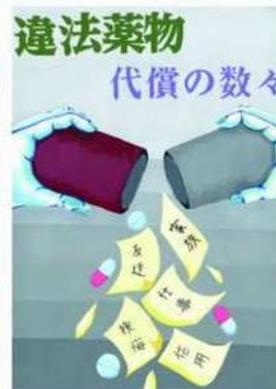
川越市立大東東小学校 5年  
山本 小桃さん

中学生の部



春日部市立飯沼中学校 1年  
染谷 天鯉さん

高校生の部



山村学園高等学校 2年  
大木 彩愛さん

(転載)埼玉県薬剤師会HP

22

## (2) 学校・家庭・地域が連携した取組の推進

◆薬物乱用防止教室等への保護者・地域住民の

参加依頼100%

◆保護者の参加と地域との連携

◆専門性を有する外部講師や啓発教材等の活用

◆学校保健委員会や保護者会を活用した啓発



23

(参考)薬物使用と生活に関する全国高校生調査(2021年)  
(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根 卓也)

◆市販薬の乱用経験のある**高校生の割合は全体の約1.6%**

(男子1.2%、女子1.7%)

◆市販薬の乱用経験のある高校生は、非経験者に比べて、睡眠時間が短い、朝食の摂食頻度が低い、家族全員での夕食頻度が低い、大人不在で過ごす時間が長い、親しく遊べる友人や相談ができる友人が少ない、悩み事があっても親(特に母親)に相談しない、コロナ化でストレスを感じているといった生活上の特徴が見られている。さらには、インターネットの長時間使用(1日あたり6時間以上)の割合が高く、インターネットゲーム障害のリスクも高い。

24

(参考)飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2024年)  
(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根 卓也)

◆市販薬の乱用経験のある中学生の割合は全体の約1.8%

(約55人に1人の割合)(男子1.5%、女子2.0%)

- ◆市販薬の乱用経験のある中学生は、学校や家庭で孤立状態にあり、  
日常生活で様々な生きづらさを抱えている。

◆乱用した市販薬の主たる入手先(複数回答)

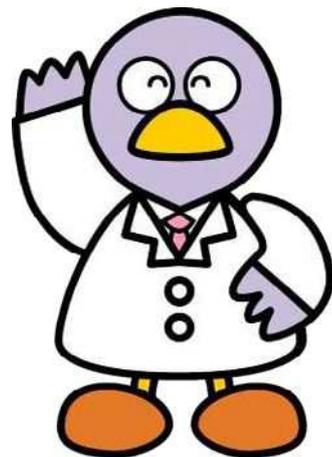
薬局・ドラッグストア等の実店舗	64.2%
家の常備薬から	33.3%
友人・恋人・知人	3.6%
インターネット	3.5%

## 1 行政説明（2）

### 薬物乱用に関する埼玉県の実況と取組

講 師

埼玉県保健医療部薬務課薬物対策・献血担当



埼玉県マスコット  
「コバトン」



# 埼玉県の薬物乱用対策について

## 令和7年度 埼玉県学校薬剤師研修会



「コバトン」

令和7年8月31日(日)  
埼玉県保健医療部薬務課  
薬物対策・献血担当

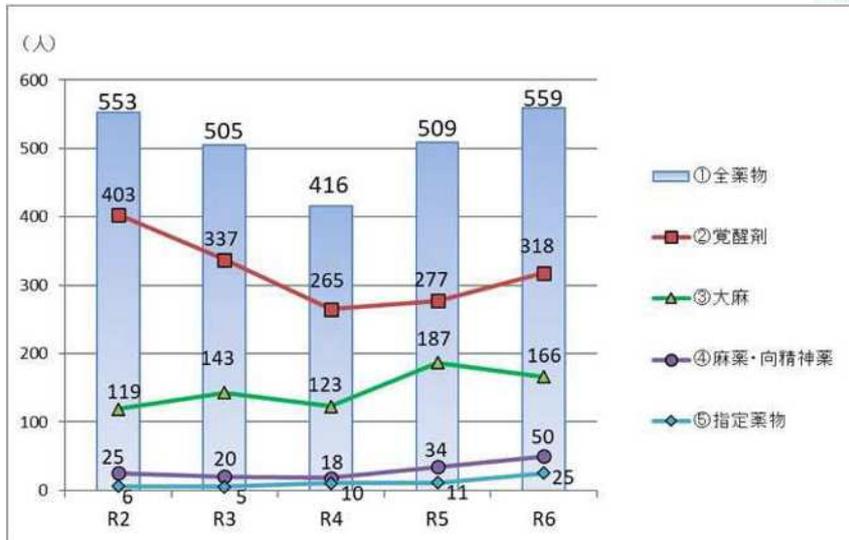


「さいたまっち」



# 埼玉県内の 薬物事犯の現状

## 埼玉県内の薬物別検挙者数の推移



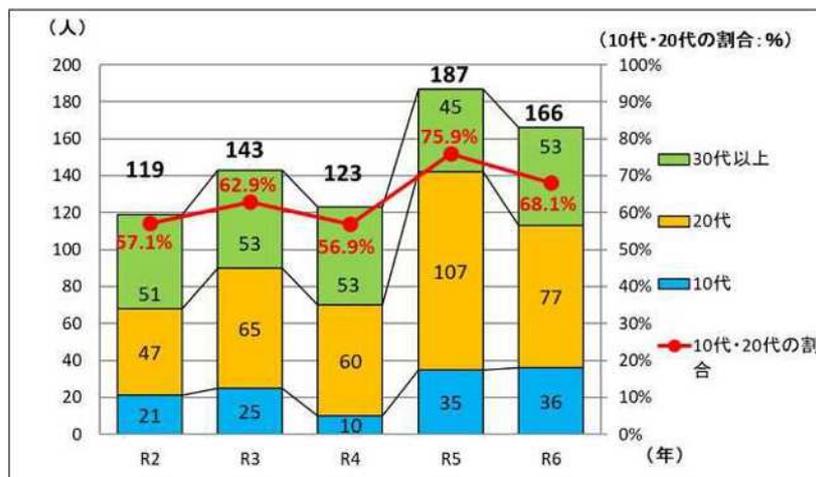
(出典:埼玉県警(薬務課で一部加工))

3

## 埼玉県内の大麻事犯検挙者数の推移



直近5年間で10代・20代の若者が全体の半分以上を占めている。



(出典:埼玉県警(薬務課で一部加工))

4

## 埼玉県の現状



- 県内の薬物事犯は500人前後で推移。
- 覚醒剤事犯の検挙者数が最も多く、増加傾向。  
全国 R5は統計開始後、初めて大麻事犯が覚醒剤事犯を上回ったが、R6は覚醒剤事犯が最多。
- 大麻事犯の検挙者は減少したものの高水準で推移。  
全国 R5に過去最多を記録し、R6は減少したもののほぼ横ばい。
- 大麻事犯は若年層の割合が高い。  
(令和5年には、4人に3人(75.9%)が30歳未満)  
全国 R6は30歳未満の割合が73.7%

5

## 懸念される事項



### ■ 大麻を中心とした薬物乱用の若年層への広がり

#### 【原因1】インターネット・SNS上の誤った情報

「大麻は害が無い。」等といった誤った情報を鵜呑みに

#### 【原因2】諸外国における嗜好用・医療用大麻の合法化

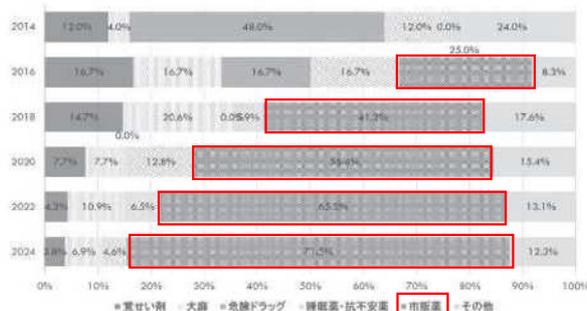
「海外では合法。日本は遅れている。」等といった大麻乱用の正当化

6

## 懸念される事項



### ■ 市販薬のオーバードーズ(OD)が急増している



全国の精神科医療施設における薬物依存症の治療を受けた10代患者の「主たる薬物」の推移  
(2022年全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査(国立精神・神経研究センター)より)

- イギリスで実施された調査によると、ODをする理由は「ひどい精神状態から解放されたいから」「死にたかったから」というケースが多い。(快樂のための使用よりも多い。)
- 日本においても、OD経験者は強い孤独感を抱いているケースが多いといわれている。

7

## 少年による最近の薬物事犯例(全国)



発覚年月	概要
令和2年 7月	海外のサイトで大麻の種を購入し、自宅アパートの共用部で <b>大麻草を栽培</b> したことにより、 <b>高校生1人</b> を大麻取締法違反(栽培)で逮捕。
令和4年 2月	<b>17歳の少年</b> が <b>大麻を密売しようとしたところ</b> 、 <b>客を装った16~19歳の男5人に暴行拉致</b> (強盗致傷・営利略取)され、 <b>財布やスマホを奪われ重傷を負った</b> 。
令和4年 9月	<b>17歳の少年2人</b> が、 <b>大麻の密売人から大麻を奪おうとして反撃</b> され、 <b>腹や背中をナイフで刺された</b> 。(少年2人は強盗致傷、密売人は殺人未遂)
令和4年 10月	<b>埼玉県のアパートの1室で大麻を売る目的で所持</b> したとして、 <b>17~19歳の高校生や無職少年ら6人</b> を逮捕。
令和6年 8月	<b>大麻を販売目的で所持</b> していたとして、 <b>中学生2人</b> を逮捕。 <b>通っていた中学校で覚醒剤と大麻を隠し場所</b> としていた。 また、 <b>この少年2人にこれらの薬物を譲り渡した</b> として、 <b>高校生1人</b> を逮捕。
令和7年 7月~8月	<b>指定薬物「エトミデート」を含むリキッドなどを所持</b> したとして、 <b>16歳の少年</b> (7月10日)と <b>18歳の少年</b> (8月15日)を逮捕。

8



# 埼玉県における 薬物乱用対策

9



## 埼玉県薬物乱用対策推進計画

第1次計画(平成27～29年度)

第2次計画(平成30～2年度)

第3次計画(令和3～5年度)

第4次計画(現行)より、第8次埼玉県地域保健医療計画に統合  
(令和6～11年度)

10

## 薬物乱用対策の3つの柱と推進体制



11

## 主な取り組み



### (1) 予防啓発に関すること

- ・ 薬物乱用防止指導員の委嘱、活動支援等
- ・ 街頭キャンペーン等による地域社会への薬物乱用防止の啓発
- ・ 小・中・高等学校及び特別支援学校等における薬物乱用防止教室教育の実施及び講師派遣（県職員、薬物乱用防止指導員）

### (2) 取締指導に関すること

- ・ 正規流通麻薬等の取扱施設に対する監視指導（適正流通管理指導）
- ・ 違法薬物のインターネット販売サイトの監視
- ・ 知事指定薬物の指定による危険ドラッグ規制の強化

### (3) 回復支援に関すること

- ・ 薬物相談窓口の設置（保健所、精神保健福祉センターほか）
- ・ 依存症治療体制の支援

12

## 学校薬剤師の皆様へ（お願い）



- 大麻を中心とした薬物乱用の広がりが懸念されています。
- 加えて、いわゆる「大麻グミ」などの危険ドラッグや、市販薬のオーバードーズなども社会問題となっており、乱用薬物が多様化しています。
- このような状況から、地域社会における薬物乱用防止の啓発活動をより一層展開、充実させていく必要があります。
- つきましては、今後とも各学校において薬物乱用防止教室を開催するよう、担当の学校に働きかけるとともに、その内容の充実を学校に助言してください。

13

13

## 学校薬剤師の皆様へ（お願い）



- なお、薬物乱用防止教室の講師を務める場合には、事前に学校の健康教育・生徒指導の取組状況や、希望する講義内容を確認しておくなど、十分打ち合わせを行っていただくようお願いいたします。
- また、オーバードーズが懸念されるエフェドリンなど6つの指定乱用防止医薬品（国通知）については、勤務する薬局や販売店舗で、特に若年が不適切な購入を行わないよう重複購入や用途など声がけ確認をいただくなど、御対応をお願いいたします。

14

14

## 学校薬剤師の皆様へ（御留意ください）



- 必要以上に恐怖を与える指導を行わないこと。
- 児童生徒本人を傷つける可能性のある発言や、児童生徒の家族を非難することに繋がるような表現はしないこと。
- 相談先についても周知すること。

15

15

## DVDの貸し出しについて



- 薬務課で保管しているDVDについて、ホームページに掲載しています。
- 貸出にあたっては、事前に電話で予約をお願いします。
- 貸出の時には、借用願に記載してください。
- 新しいDVDであれば、各保健所に在庫がある場合もあります。
- 他の方も使うものですので、大切に扱ってください。



16



担当：埼玉県保健医療部薬務課  
薬物対策・献血担当



TEL 048-830-3633

MAIL a3620-07@pref.saitama.lg.jp

### 【薬務課ホームページ】

#### ■薬物乱用防止啓発サイト

<https://www.pref.saitama.lg.jp/kenko/kenko/yakubutsu/index.html>

17

### 【参考】薬物に関する相談窓口



#### 埼玉県薬務課ホームページ

#### ■相談窓口(薬物乱用防止啓発サイト)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0707/dame-zettai/public-consultation-institutions.html>

- ・埼玉県立精神保健福祉センター  
(さいたま市を除く県内にお住まいの方)
- ・さいたま市こころの健康センター  
(さいたま市内にお住まいの方)
- ・各保健所 など

18

18

## 【参考】薬物以外に関する相談窓口（例）



埼玉県青少年課作成  
リーフレット



**青少年相談窓口**

**非行電話相談**  
NPO法人非行克服支援センター  
03-5348-7699  
火、水、木（祝日・年末年始を除く）14:00～20:00

**どんなことでも**  
子どもスマイルネット（埼玉県）  
048-822-7007  
毎日（祝日・年末年始を除く）10:30～18:00

**いじめ、不登校、学校生活**  
彩の国 よりそみんなの電話・メール教育相談（県立総合教育センター）  
#7300又は0120-86-3192（子供用）毎日24時間  
048-556-0874（保護者用）毎日24時間  
Eメール相談 [soudan@spec.ed.jp](mailto:soudan@spec.ed.jp)  
受信確認及び返信は平日9時～17時

**こどもの人権**  
こどもの人権110番（法務局）  
0120-007-110  
平日8:30～17:15

**覚醒剤、大麻、麻薬の相談**  
（公財）埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター  
048-822-4970  
平日8:30～17:15

**性暴力犯罪被害の相談**  
アイリスホットライン（埼玉県）  
さいのくに やさしい  
0120-31-8341 毎日24時間  
又は #8891（全国共通ダイヤル）  
web相談受付  
<https://www.svsc8080.jp/iris/form/postmail.html>

彩の国 埼玉県  
青少年課  
埼玉県 県民生活部 青少年課  
電話：048-830-2907 FAX:048-830-4754

未来を担う君たちへ

**身近に潜む  
トラブルから  
自分を守ろう!**

1人で悩まず、  
まず相談を!

家族や先生など信頼できる身近な人や  
相談窓口にご相談しよう

埼玉県 埼玉県警察庁舎・埼玉県警察庁 青少年課  
青少年育成埼玉県民会議

## 【参考】薬物以外に関する相談窓口（例）



**非行電話相談**  
NPO法人非行克服支援センター **03-5348-7699**（埼玉県民は無料）  
火、水、木（祝日・年末年始を除く）14:00～20:00

**どんなことでも**  
子どもスマイルネット（埼玉県） **048-822-7007**  
毎日（祝日・年末年始を除く）10:30～18:00

**いじめ、不登校、学校生活**  
彩の国 よりそみんなの電話・メール教育相談（県立総合教育センター）  
#7300又は0120-86-3192（子供用）毎日24時間  
048-556-0874（保護者用）毎日24時間  
Eメール相談 [soudan@spec.ed.jp](mailto:soudan@spec.ed.jp)  
受信確認及び返信は平日9時～17時

**こどもの人権**  
こどもの人権110番（法務局） **0120-007-110**  
平日8:30～17:15

**覚醒剤、大麻、麻薬の相談**  
（公財）埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター **048-822-4970**  
平日8:30～17:15

**性暴力犯罪被害の相談**  
アイリスホットライン（埼玉県）  
さいのくに やさしい  
**0120-31-8341** 毎日24時間  
又は #8891（全国共通ダイヤル）  
web相談受付  
<https://www.svsc8080.jp/iris/form/postmail.html>

## 【参考】薬物以外に関する相談窓口（例）



ネットいじめ、ネットトラブルの 通報窓口 埼玉県教育委員会	<a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime/netpat.html">https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime/netpat.html</a>	
ネット上のトラブルへの対応や 書き込みの削除申請方法等の相談 違法・有害情報相談センター	<a href="https://ihaho.jp/">https://ihaho.jp/</a> 24時間受付 ウェブフォームから相談	
心の健康の相談 埼玉県こころの電話	<b>048-723-1447</b> 月～金（祝日・年末年始を除く）9:00～17:00 ※さいたま市の方は「さいたま市こころの電話 048-762-8554 平日（祝日・年末年始を除く） 9:00～17:00」へ	
おもいがけない妊娠など にんしんSOS埼玉	<b>050-3134-3100</b> 毎日16:00～23:00 メール相談 <a href="https://sos.saitama.jp/">https://sos.saitama.jp/</a>	
児童虐待に関する相談、通報 児童相談所虐待対応ダイヤル	いちばやく <b>1 8 9</b> (24時間)	
犯罪被害に関すること	近くの警察署または交番	
非行やいじめ、犯罪被害等の 少年問題に関する心理面の相談 (カウンセリング等) 埼玉県警察少年サポートセンター	<b>048-861-1152</b> (少年用・ヤングテレホンコーナー) <b>048-865-4152</b> (保護者専用) 月～金（祝日・年末年始を除く）8:30～17:15 ※面接相談は要予約	

21

## 【参考】薬物以外に関する相談窓口（例）

まもろうよこころ **厚生労働省HP** 文字サイズの変更 検索 大 特天

ホーム 自殺対策の今 困った時の相談方法・窓口 ぐートキーパーになろう！ 厚生労働省の取り組み  
広げてみよう支え合い

**あなたの声を  
聴かせてください**

もし、あなたが悩みを抱えていたら、相談してみませんか？

● ● ● ● ●

電話で話したい >

SNSで話したい >

22



## 2 事業報告

埼玉県薬剤師会学校薬剤師会の取組み  
～学校薬剤師の活動の推進を図るために～

埼玉県薬剤師会 根本 昌子 氏

# 埼玉県薬剤師会学校 薬剤師会の取り組み

～学校薬剤師の活動の推進を図るために～

## 本日の流れ

- ▶ 1, 学校環境衛生検査
- ▶ 2, 保健調査票
- ▶ 3, 薬物乱用防止啓発ポスターコンクール
- ▶ 4, 薬物乱用防止教室
- ▶ 5, 薬の正しい使い方教室
- ▶ 6, その他

# 1, 学校環境衛生検査

～児童・生徒が快適な環境で学ぶために～

## 1, 学校衛生環境検査実施

### ①教育委員会との話し合い

→(検査機器、業者委託について)

### ②保健室の備品

→(文部科学省R3年度)

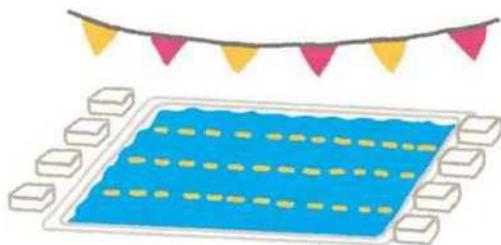
区分	品名
環境衛生用	温湿度計(0.5度目盛又は同等以上のもの)
	風速計
	WBGT(暑さ指数)計
	照度計
	ガス採取器セット
	塵埃計
	騒音計
	黒板検査用色票
	水質検査用器具
	プール用水温計
	プール水質検査用器具
	ダニ検査キット

## 2, 保健調査票

～学校薬剤師の職務執行状況～

## 2, 保健調査票(webにて)

- ▶ 2025年度の調査項目：「2024年度のプール水の水質検査、施設・設備、日常点検」
- ※プール点検の実施が無い場合(またはプール設備無し)も調査の対象です。  
「基本情報」等と「A-1」までは、プール点検や設備の有無にかかわらず回答をお願いいたします。



### 3, 薬物乱用防止啓発 ポスターコンクール

### 3, 薬物乱用防止啓発ポスターコンクール



## 教科書に掲載されたポスター



## 令和6年度ポスター出展数

保健所	学校数	応募数	推薦数	選外数	小学生の部			中学生の部			高校生の部		
					学校数	応募数	推薦数	学校数	応募数	推薦数	学校数	応募数	推薦数
南部	3	22	3	11	1	1	1	2	21	2	0	0	0
朝霞	9	101	10	2	6	44	3	2	32	2	1	25	5
春日部	16	136	8	0	10	108	6	6	25	2	0	0	0
草加	6	31	4	0	1	4	1	4	26	2	1	1	1
鴻巣	15	273	11	0	4	17	1	10	255	9	1	1	1
東松山	12	84	6	2	9	42	3	3	42	3	0	0	0
坂戸	6	80	3	1	2	9	0	4	71	3	0	0	0
狭山	17	147	11	17	4	16	1	11	118	6	2	13	4
加須	36	317	15	0	23	217	8	12	93	5	1	7	2
幸手	29	386	17	1	15	151	7	13	228	8	1	7	2
熊谷	18	197	10	0	9	117	6	9	80	4	0	0	0
本庄	4	31	3	1	2	6	1	2	25	2	0	0	0
秩父	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
さいたま市	19	128	9	6	7	45	3	11	81	5	1	2	1
川越市	21	141	9	0	12	51	3	8	89	5	1	1	1
越谷市	7	125	7	23	4	115	6	3	10	1	0	0	0
川口市	10	130	8	0	2	14	1	7	113	6	1	3	1
合計	229	2330	135	64	112	958	32	107	1312	65	10	60	18

# 4, 薬物乱用防止教室

～学校薬剤師が薬物乱用防止教室を務めるために～

## 学校薬剤師部会で実際に 作成・使用した資料

1. 「薬物乱用」って何？
2. 薬物乱用はどうして怖いのか？
3. どんな薬物（ドラッグ）が乱用されているか？
4. 薬物乱用者の実態は？
5. 薬物乱用に対してみんなができる



イラスト：神奈川県警

平成25年度薬物乱用防止  
ポスターコンクール  
小学校最優秀賞



### 薬物依存はカラダとココロの 両方が支配される

- **身体依存**：カラダが支配された状態
  - ・薬物が常に体に入っていないと異変を生じる
  - ・手がふるえる、冷や汗が出る、眠れない
- **精神依存**：ココロが支配された状態
  - ・薬物を使うこと以外に何も考えられない
  - ・薬物がないと落ち着かない、イライラする



平成23年度薬物乱用防止  
ポスターコンクール  
小学校最優秀賞



## 医薬品も使い方を間違えると怖い

もっとも身近な薬物？

薬局やドラッグストアで売っている咳止めや風邪薬、頭痛薬、病院で処方される睡眠薬などを乱用している人もいます。



医薬品は、医師や薬剤師の指示を守って使うことが大切です。



人は皆、愛されるために生まれ



自分を愛するために成長し



人を愛するために生きる

## 薬物乱用防止指導員

### 第8次埼玉県地域保健医療計画の内容

No.	部・局・課	指標名	現状値		目標値（8次計画）		指標の定義	指標の選定理由	目標値の根拠	所管課
			現状値	過去の基準時点	目標値	達成の基準時点				
31	3-4-1	「患者さんのための3つの宣言」実践外科医療機関の割合	57.8%	令和4年(2022年)度末	63.5%	令和11年(2029年)度末	県内の病院及び診療所に占める、「患者さんのための3つの宣言」(①十分な説明を行い医療を提供すること、②診療情報の開示に協力すること、③セカンド・オピニオンに協力すること)を登録した医療機関の割合	県民が安心して医療機関を受診できる環境づくりを進める本県独自の取組であることから、この指標を選定。	過去5年間の登録状況を踏まえ、目標値として設定。	医療整備課
32	3-4-2	薬物乱用防止指導員による薬物乱用防止教室を実施した学校数及び受講者数	164校 34,990人	令和4年(2022年)度	230校 65,000人	令和11年(2029年)度	薬物乱用防止指導員による薬物乱用防止教室を実施した学校数及び受講者数	若年層の薬物乱用が社会問題となっている背景を受け、知事が委嘱した薬物乱用防止指導員が学校（主に中学校や高等学校を想定）において薬物乱用防止教室を実施することで、若年層に対し大麻等の薬物乱用根絶・意識の醸成を図るため、この指標を選定。	コロナ前の実績値（平成26年度～30年度）の平均の約1.2倍を目標と設定。	薬務課
							新薬（先発医薬品）の特 医薬品の適正使用及び 経済財政運営と改革の			

目標：令和4年度164校→**令和11年230校**

## 6, その他

### その他

- ▶ コロナ禍における学校薬剤師と学校の関わりについてのアンケート  
→第57回日本薬剤師会学術大会発表
- ▶ 教室の換気状況アンケート  
→第58回日本薬剤師会学術大会発表予定

### 今後の関わり

- ▶ 災害時における学校が避難所になった時の学校薬剤師に対応
- ▶ がん教育
- ▶ 子宮頸がん(HPV)ワクチンについて



ありがとうございました